

# ●目次●

まえがき	3
ものづくり伝統工芸	4
深江と鑄物	4
鑄物の伝統工芸技術	6
深江の菅笠	7
「かつら」一筋	8
ものづくりベンチャー企業	9
ものづくり文化	10
小さなおもちゃの博物館	10
深江の菅細工	12
トンボと自然を考える会	14
ものづくりのまち見学会	16
伝統文化・芸能	17
伝承民謡・民踊	17
区内のたんじり	18
地図で見る東成の移り変わり	21
(浪華図・浪華往古図)	21
(摂津河内絵図)	22
(明治18年の測量図)	24
(明治18年淀川大洪水浸水区域図)	25
(大正10年の測量図)	26
(昭和2年第1次東成区域図)	28
(昭和8年第2次東成区域図)	30
(昭和21年第3次東成区域図)	32
(昭和44年東成区域図(住居表示前))	34
(現在の東成区域図)	36
空から見た東成	38
大阪のおいたちと東成のかかわり	40
原始時代の大阪とひがしなり	40
古代の大阪とひがしなり	40
中世の大阪とひがしなり	40
近世の大阪とひがしなり	41
東成のおいたち	42
地名の起り	42
行政の移り変わり	43
明治のひがしなり	44
大正のひがしなり	44
昭和のひがしなり(終戦まで)	46
ふるさとの史跡	47
暗越奈良街道にそって	47
平野川と玉津橋	51
平野川周辺の旧跡	52
区内の社寺	53
ふるさとの文化財	54
東成区を横切る暗越奈良街道	56
道の果たした役割—暗越奈良街道—	56
区勢のあらまし	58
郷土ひがしなり略年表	59

図画……杉村清秀氏画「暗越奈良街道道中図」

# まえがき



## 〈東成区ものづくり文化の広場〉

区民の皆様には、常日ごろから区政の各般にわたり深いご理解と多大のお力添えを賜り深くお礼申し上げます。

この度東成区のまちづくりの一環として、「ものづくり文化の広場」の準備をしてきました。区役所は、広報紙の発刊、広聴業務を初めとして地域に密着した総合サービスを展開しています。東成区のまちづくりについては、住民の声を聞きながら、区民のニーズを把握しながら進めることが重要であり、平成10年度においては、区職員などから成る「東成区まちづくり検討委員会」を設置し、区民参加のまちづくりについて検討してきました。

東成区は、菅笠・鋳物といった伝統的なものづくり、ものづくりの老舗・ベンチャー企業の活動など、ものづくりに関わる人材、知識、経験、技術などが集積する「ものづくり文化のまち」としての特徴を有しています。

また、区内には約8千人の外国人が居住し、近年では、区内の国際交流団体・NGOが区内外・国内外で活動し、「多文化が共生しネットワーク活動が生まれるまち」としての特性も有しています。

こうした地域の特性を生かし、国内外から東成区を訪れる人々に、区民の心のごもった手づくり作品を贈り、東成区や大阪の文化紹介、区民の国際交流に寄与することを目的として、「東成区ものづくり文化の広場」を設置することに致しました。

設置にあたり、「東成区ものづくり文化の広場」設置要綱に基づき運営委員を選出し下記の方々が役員に成っていただきました。

### ●「東成区ものづくり文化の広場」運営委員会

会 長	岡 田 三 朗	(社)トンボと自然を考える会近畿支部長
副 会 長	幸 田 正 子	深江管細工保存会代表
委 員	小 林 俊 雄	(財)大阪府国際交流財団
	桂 福 車	上方落語協会幹事
	田 村 太 郎	多文化共生センター代表
	十 時 理 祐	(社)東成工業会青年会会長
	樋 口 宇 乃	豆玩具(おまけや)ZUNZO